



令和元年度 日本エースピジョン賞



全国
1位

“マリントップエース”
18HA14063 BCW ♀
飛田輝明鳩舎 作翔

19年春茨城連盟Rg 400K 3,758羽中総合51位 0.01357
茨城連盟地区N 600K 3,024羽中総合28位 0.00926
茨城連盟桜花賞 900K 354羽中総合 6位 0.01695



合計入賞率 **0.03978**

生まれ

・生年月日 … 18年4月14日
・順番 …… 1番仔

鳩体

・大きさ …… 中
・主翼の形状 …… キレあり
・体型 …… 普通
・腰の厚み …… 普通
・筋肉 …… 柔らかい
・ベスト時の重さ …… 普通
・目の色 …… 銀
・バランス …… 中間
・性格 …… おとなしい

作出の意図

・距離適性 … 1000K
・展開 …… 実力戦
・タイプ …… —



* 令和元年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟1位
14HF05969 BCW 菊池祐三作
→ “リヒテクラス256号”
NL04-1920256 BC R・ゲールドインク作
ブリュッヘマン兄弟作(“ミラ”の同系/オーステンライク系)
× “サンバンサン号”(00年サンバンサンN優勝)
孫/東日本稚内GN連盟優勝他
→ 04HF09793 BC 菊池作 上野秀雄使翔
06年東坂東連盟地区N700K総合2位
“キュート号”(バルセロナN優勝&3位“バルセロナI”の直仔×
上記“バルセロナI”の全妹“バルセロナ113”)の孫×孫
→ 12HB11010 BW 飛田輝明・小沼良幸共同作
全兄弟の直仔/平成27年度日本エースピジョン賞全国8位、
15年北関東ブロック連盟三地区GP総合7位
19年東日本稚内GN1100K地帯5位
→ “ヨング・ベルジュラック” 01HB26187 BC 飛田作
“ブローウェ・ベルジュラック”(ベルジュラックN
7,873羽中優勝)の直仔
→ “海洋マザー” 03HB19318 B 小沼作
母/99HB15550 (東日本稚内GN総合49位、総合57位)
直仔/12年春北関東連盟Rg総合2位

賞全国1位の 城連盟・茨城北連合会)



初となる「日本一のレース鳩」爆誕——

本最優秀鳩舎賞を獲得した飛田輝明鳩舎（茨城北）が、今度は「レース鳩の日本一」を獲った！ 本そのナンバーワンポイントゲッター「18HA14063」が日本エースピジョン賞の全国1位に輝く。日の頂点に立つこと、つまり「鳩」と「人」での各日本一獲得は協会史上初めての快挙であり、またとしても全国1位は初！ 日本鳩レース界に新たな金字塔が打ち立てられた。

「会員数日本一」から
「日本一のレース鳩」が初誕生！

レース鳩の最高賞と謳われる「日本エースピジョン賞（以下日本AP賞）」は、1羽を対象にRg（公称4000K以上）、地区N（公称6000K以上）、桜花賞（公称8000K以上）あるいはGN（公称10000K以上）の計3レースの合計入賞率で競われ、しかもRgと地区Nは「5%内」、桜花賞とGNには「10%内」という資格を得るための厳しい規程がある。授賞範囲は上位10羽であるものの、レース鳩は競走馬のように血統で距離適性が決まるブラッドスポーツとあって、距離幅が大きいだけに条件を満たすことでさえなかなか難しいようだ。毎年、全国で約10万羽がこの賞レースに参加している中で、規程クリアを成しえることができる「銘鳩」はわずか20羽にも満たない。時には昨年のようにベストテンが揃わないことさえある。

さて新元号「令和」最初のこの年に日本AP賞の授賞資格を得て協会に申請が届いたのは11羽……。2年ぶりにベストテンは揃ったものの、いかに「ゼネラリスト」を生み出すことが難しいかを物語る数値だ。そして全国ナンバーワンの入賞率をマークし、全国1位に選出

されたのは、平成29年度の日本最優秀鳩舎賞・飛田輝明鳩舎（茨城北）作翔の「18HA14063」。茨城連盟として、そして「日本一の会員数」を誇る北関東ブロック連盟として「初」となる「日本一のレース鳩」が、ここに誕生した。地元鳩界に大きな金字塔を打ち立てたヒロイン「18HA14063」は、18年秋の2000Kで自鳩舎第一集団で帰還し1%内入賞、連盟では15位の成績を収め、大器としての片鱗を見せる。翌春にはRgで3番目に打刻をし総合51位、地区Nでも3番手で帰還を果たし、1%内である総合28位に入賞。GPでは飛田鳩舎として総合優勝を飾るも、このトリ自身は2日目帰り……。不運にも連合会の審査が当日で締め切られて



作翔者・飛田輝明鳩舎（茨城北連合会）のプロフィール

- ★レース歴／37年
- ★鳩舎規模／種鳩8坪150羽 選手鳩7坪200羽
- ★主力系統／ジッター（グロンドラス）系、地元の飛び筋
- ★代表翔歴／平成29年度日本最優秀鳩舎賞、日本AP賞2羽、天塩CH総合優勝、東日本CH総合8位、JC総合10位、500K、600K、800K、900K、1000K各連盟優勝

しまったため、記録外となったようだ。だが桜花賞では、GPまでの成績からエースとしての参戦ではなかったものの、オーナーの期待を「いい意味で」裏切った。1番手、しかも当日帰還を果たし総合で6位に入賞したのである。「18HA14063」は、この望外の成果により、日本AP賞の規程をクリアしただけでなく、なんと全国トップの入賞率で受賞までも果たしたというわけだ。

母方から日本AP賞の誕生は
これで2羽目！

「14年に大病を患って以降、全国タイトルである日本AP賞を常に意識していますが、このトリでの受賞は狙っていませんでした。結果的に「獲れた

令和元年度 日本エースピジョ 作翔者・飛田輝明鳩舎 (茨)

茨城連盟&北関東ブロック連盟史上

日本AP賞全国1位・歴代受賞者一覧

18年	雨姫	16RB01437	BC	♀	0.03707	吉田憲二 (金沢)
17年	シャンテリースプリント号	16MM00531	B	♀	0.01520	及川 茂 (新日本)
16年	リトルシャンテリー号	15MM01451	BW	♀	0.01264	及川 茂 (新日本)
15年	咲咲	14SA07169	BW	♀	0.03680	高山初夫 (中京)
14年	千姫	13LC00705	B	♀	0.02750	鈴木明夫 (常北)
13年	岩岩系ハンセース340	12PA06340	B	♀	0.02409	若倉安廣 (静岡吉田)
12年		11HS11040	BC	♀	0.02708	龍田 元 (福敷中央)
11年						授賞なし
10年	モーニングエース	09MA05773	BC	♂	0.02203	宮内淑雅 (東京一之江)
09年	スーパーローズ	07MA02146	BC	♀	0.00835	鈴木信義 (東京南部)
08年		07LH11732	BW	♀	0.04335	古川順一 (市川南)
07年	北竜パーフェクト	06LC06249	BC	♂	0.01949	鈴木邦男 (常総中央)
06年	狗狗 (ケンケン)	05SA11510	BC	♀	0.02573	高山初夫 (中京)
05年	怪物シャンテリー	04MM00503	B	♀	0.01729	及川 茂 (新日本)
04年	CHエースクイン	02KA08794	B	♀	0.01110	奥住 豊 (埼玉中央)
03年	チャールストンベガ	01XB02278	BCP	♀	0.01643	今井雅之 (姫路)
02年		01KA15198	BC	♀	0.00813	新戸広次 (埼玉)
01年		00HL08494	BC	♂	0.05127	小室梅吉 (N埼玉東部)
00年	ロマン無双II	97X04825	BW	♀	0.02327	吉村竹恒 (なにわ)
99年	セレクトエース	97SA29164	BC	♂	0.03689	香山光男 (岐阜県)
98年		96PE10511	BC	♂	0.04175	芙蓉ロフト (東三河)
97年	みちのくシルバークینگ	96BF34956	B	♀	0.01370	橋本治夫 (水沢)
96年		95KA52725	BC	♀	0.01508	柴田博之 (埼玉草加)
95年		93LC17487	B	♀	0.03769	北澤利明 (常総中央)
94年	カモメエース	92RA06731	B	♂	0.02066	上薬秀雄 (富山)
93年	いわき大和	90OH20408	BC	♂	0.02948	平子敏幸 (いわき)
92年		91PE03870	BC	♀	0.04347	芙蓉ロフト (東三河)

※所属は当時

全国タイトルを意識してわずか3年の17年に日年度の日本優秀鳩舎賞にも選出された同鳩舎だが、本最優秀鳩舎賞の受賞者が日本エースピジョン賞飛田鳩舎が所属する茨城連盟、北関東ブロック連盟

といった感じですね(笑)。
実はペアリング自体も意図的ではなく、自由なおかつ飛田鳩舎の本筋であるグロンドラースの「ジッター」も絡んでいない。ゆえに同鳩舎にとつて、ヒロインは完全なる伏兵だったようだ。
しかし鳩レースは血統がものをいうブラッドスポーツ。「18HA14063」の血統を紐解いていくと然るべきバックボーンであることが伺える。父親は「対GN用」にと導入した種鳩で、ハイゲンス兄弟の基礎カッブル(*テールン系、アールデン系)にファンヘールの「ドール」、テールンの「ブアーレ・マラトン」、ザンパンサン、やブリュッヘマン兄弟

の飛び筋(オーステンライイクのアールデン)、そしてカイパー兄弟の「バルセロナ1(76年バルセロナN優勝&75年同N3位)」とその全兄弟「ゴールデンカップル」「ゾーンズピン」×H69-1257869(基礎鳩、853ヴェッジエズ)の娘&重近親」の血が「ギユート号」を介して色濃く流れており、オランダ長距離界が誇る銘血の粹を集めたようなトリだ。うちブリュッヘマン兄弟経由のオーステンライイク系から本年度のKBD及会長賞の全国優勝鳩が誕生したことは記憶に新しい。
一方の母親も飛田鳩舎の「GN用の飛び筋で、ヤンセン系の「ブローウエ・ベルジュラック」の直仔「ヨング・ベルジュラック」に鳩友・小沼良幸鳩舎の最高傑作「99HB15550」(*東日本稚内GN2年連続上位入賞/オプハイゼン系、ファンオッペン系、カイパー兄弟系)の娘「海洋マザー」をクロス。全兄弟からはGNで連盟シングルに入り、飛田鳩舎にとつて初となる日本AP賞をもたらしたマリオンエースレディー、や今春のGNで1100K地帯の5位鳩が作られており、母方祖父「母」―「ヨング・ベルジュラック」×「海洋マザー」は、アタリ配合だといつて過言ではない。そしてこの「アタリ」が連鎖を生んだのか、全国1位鳩「18HA14063」の全妹が今秋のレー

スで早くも優勝を飾っている。
必然が呼んだ「偶然の連鎖」
配付的にはカイパー兄弟系の近親であり、また両親自体GN仕様とあつて、桜花賞に参加する予定ではなかつた。しかし日本優秀鳩舎賞受賞者のみが歩くことを許される「栄光のレッドカーペット」を再び―という強い気持ちから全鳩、桜花賞に投入したのだという。結果、目標とするこのタイトルを飛田鳩舎は手にすることができ、「18HA14063」のみがRg、地区N、桜花賞の3レースに貢献。伏兵でありながらナンバーワンのポイントゲッターでもあつたわけだ。
飛田鳩舎にとつて作出からレースの選択まで「偶然が偶然を呼んで」の成果であり、心理学者・ユングのいう「シンクロニシティ(共時性)」によつて、日本AP賞の全国1位を獲得できたといったところか。とはいえ飛田鳩舎は「系統」にする、「管理」にする、広域レースの制覇、そして日本一を獲得できるまでのレベルに到達していることはいわずもがな。つまり下地がきちんとあるということだけは忘れてはならない。
果たしてこの意味のある、いや必然ともいえる偶然は、今まで誰も成し遂げていない「鳩」と「人」の日本一の二冠という快挙さえも生み出した。



“カオリ号”

18MK00719 BC ♀ 本橋博美鳩舎作翔

19年春東京多摩連盟Rg 500K 903羽中総合14位
入賞率:0.01550

東京多摩連盟地区N 600K 620羽中総合6位
入賞率:0.00968

東京多摩連盟桜花賞 1000K 85羽中総合2位
入賞率:0.02353



全国
2位

18MK00719 本橋博美鳩舎
(東京多摩連盟・多摩東部連合会)

合計入賞率 0.04871



世界的超銘鳩3羽の
一代雑種で誕生!

16年に日本AP賞を初受賞した強

豪・本橋博美鳩舎(多摩東部)が再び同賞のベストテン入りを果たした。受賞鳩である「18MK00719」は、地区N、GP、桜花賞の3レースで総合シングル入り。うち連盟2位2回(GP、桜花賞)と見事なまでの成績を残し、全国2位に輝いた。

KBD B会長賞の連盟1位、会長賞とAP賞三冠までも成しえたこの超銘鳩のバックボーンは、前回の受賞鳩(「スーパーパーベン」など)とは別系統ではあるが、然るべきものである。父親はキップ父子の代表鳩「バル

セロナキング(「アールデン系」の近親系で、直仔に東日本種内GN連盟優勝(※総合31位)を生み出した実績高き種鳩だ。

母鳩もまた東日本種内GNで連盟2位、桜花賞総合2位の他、菊花賞では連盟優勝を生み出した銘ブリーダーで、今回の日本AP賞全国9位にも絡んでいる世界的超銘鳩「ユーロ・ダイヤモンド」の直仔掛け。ちなみに「ユーロ・ダイヤモンド」の父「ジョージ(※カルトリス作)ド・リモージュ」全兄弟の直仔×「スーパーパーマリオ」全姉妹」で見れば、三重近親である。「ユーロ・ダイヤモンド」は、受賞鳩の両親たちが生み出してきた活躍鳩以外にも関東三大長距離レースのベストテン鳩を多数輩出しており、14年に東日本種内GN総合優勝鳩、16年に八郷国際鳩舎・国際CHの優勝鳩を誕生させたことはあまりにも有名だ。その他、母鳩には「バルセロナ・ネリー」が絡んでおり、「18MK00719」は、バルセロナIN優勝鳩2羽、オリンピック代表鳩1羽の組み合わせ——「世界的超銘鳩」の塊だと言えよう。

メンデルの法則でいう「二代雑種(※F1(近親)×F1(別の近親))で生み出された本橋鳩舎会心の1羽は、「鳩レースは血統がものをいうフラッグドスポーツ」というフレーズを見事なまでに体現した。

*令和元年度会長賞、ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟1位

- 12MK12979 BC 大沢芳夫作 直仔/東日本種内GN連盟優勝
- 08MK09650 B 大沢作
- 「バルセロナキング」(98年バルセロナIN優勝)孫×孫
- DV04900-03-1546 BC キップ父子作
- 12HA03989 BC 一文字ロフト作
- 直仔/東日本種内GN連盟2位、菊花賞400K連盟優勝
- 11HA05522 BC 一文字ロフト作
- 07年オリンピック超長距離部門世界1位「ユーロ・ダイヤモンド」×
- 上記「ユーロ・ダイヤモンド」の異母兄弟「ハナ」
- 11HA05655 BC 一文字ロフト作
- 同腹の孫/16年八郷国際鳩舎・国際CH優勝
- 上記「ユーロ・ダイヤモンド」×
- 09年バルセロナIN優勝「バルセロナ・ネリー」



“アヤハル・ヴィクトリア号”

17XA04210 B ♀ 古里治彦鳩舎作翔

19年春ニュー近畿連盟Rg 500K 1,923羽中総合22位

入賞率:0.01144

ニュー近畿連盟地区N600K 654羽中総合23位

入賞率:0.03517

ニュー近畿連盟桜花賞800K 128羽中総合優勝

入賞率:0.00781



17XA04210 古里治彦鳩舎
(ニュー近畿連盟・京都雅連合会)

合計入賞率 0.05442



ロスジェネの逆襲
堂々の日本AP賞ベスト3

レース歴は38年でありながらロスジェネレーション世代(*50代前後)に近い古里治彦鳩舎(京都雅)は、今春大ブレイクした形だ。地区Nと桜花賞を制し、日本優秀鳩舎賞の規程をクリア。ハイキャリアとなる好成績を残す。うち桜花賞総合優勝鳩「17XA04210」が、日本AP賞の全国3位に選出。似た規程となる連盟のAP賞で1位、またKBD B会長賞の連盟1位も獲得しており、「AP三冠王総合優勝」というスーパーな翔歴を叩き出した。

受賞鳩「17XA04210」は、父親が菊花賞優勝、オータムAP賞受賞鳩

*令和元年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟1位

- 16XA08889 BCW 古里治彦 作
- 06XA11024 BW 古里 作
 - 01年高松宮杯連盟2位の父(デトロノア×ヴァンリール)×03年秋高松宮杯連盟優勝の祖母
- 08XA10116 BCW 古里 作翔 オータムAP賞連盟9位
母/Rg総合優勝の兄弟(並河ヤンセン系)×オルレアンN優勝の娘
- 16XA09270 BCP 朝田忠則 作 古里治彦 作翔 17年GP総合28位他
- 15XA05444 B 朝田 作
 - *ヴィクトル(シャトロ-SN万羽優勝)×ヴィクト・マオ(「上」ヴィクトル×「ド24」)孫
 - 全兄弟/「ヴィクト・サラ」(13年INロフト秋AP賞1位)
 - 13XY00566 BC 朝田 作
 - *ブルース(AP賞2位/上「ヴィクトル」×「ド24」)×(「ドク」18「直」×「スプリント」)親
 - 全兄弟の直仔/Rg、村上ファイナル各総合優勝

の直仔で、自鳩舎で連盟優勝までもたらした実績ある筋。系統はデトロノア、ヴァンリールに巨匠・並河靖鳩舎經由のヤンセン系などである。一方の母親は大阪鳩界の重鎮・朝田忠則鳩舎作で看板鳩「ヴィクトル」とその孫「ヴィクト・マオ」の交配に(「ヴィクトル」の)「孫」をクロス——つまり三重近親であり、また「ド24」との基礎カッツプル近親。しかも「ブルース」というAP經由だ。ヤンセン、ゴメル、グロンドラースといったスピード系統で固められたこの「ヴィクトル」系は、古里鳩舎の下で16年春にRg、今春には地区Nの総合優勝鳩を生み出しており、同鳩舎にとって非常に相性の良い銘血のようだ。その他、マルセリスのズプリント(*03年オリンピックアド短距離部門代表鳩)と「ドンケレ18」(*3年連続AP賞1位)も絡んでおり、前者(*ズプリント)においては17年に日本AP賞全国1位&KBD B会長賞全国優勝の超銘鳩を誕生させたことは記憶に新しい。

近畿鳩界は山越え必須の過酷な地域とあつて国産輸入を問わずに適応させるのは「至難の業」である。ゆえに選手にしろ、種鳩にしろ8分の7が地元鳩界で結果を残した「実践系統」となっている。ともあれ、古里鳩舎は連盟史上2羽目となる日本AP賞ベスト3入りという快挙を果たした。まさに「ロスジェネの逆襲」である!

全国4位 17LK06068 小川安都志鳩舎(千葉東連盟・東金セントラル連合会)

合計入賞率 **0.07543**

“レディー・レオ”

17LK06068 BPW ♀ 小川安都志鳩舎作翔

19年春千葉東連盟Rg 500K4,208羽中総合168位 入賞率:0.03992
 千葉東連盟地区N 600K3,332羽中総合 95位 入賞率:0.02851
 千葉東連盟桜花賞1000K 714羽中総合 5位 入賞率:0.00700



*19年度スーパーエクセレントビジョン認定 令和元年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟1位

→“ゴールデン・ウッズ”14LK02027 B 森川浩吉 作翔
 直仔/200K優勝、Rg総合8位他
 →12KA21138 BC 倉田光市 作
 “レーザー”直仔×“フィーネケ5000”孫
 →11LK05068 BW 森川作翔
 千翔会600K総合優勝
 “フィーネケ5000”の筋×“フィーゴ”孫
 →“ゴールデン・レオ”
 B13-6308465 BC レオ・ヘレマンズ 作
 全兄弟/AP賞1位 直仔/200K優勝他
 (“ゴールデンエース”の孫×“フィーゴ”孫)×
 “デン・オリンピアード”の娘



**ベルギー中距離界の粋を集めた
スーパーなゼネラリスト**

かつて東日本CHを制しながら、再開2年目にして日本ナンバー2の地位を確立した小川安都志鳩舎(東金セントラル)。今春、JCで総合シングルを射止めた同鳩舎作翔の「17LK06068」が、日本AP賞の全国4位に輝いた。

このヒロインは、再開するにあたって集めた世界的銘鳩をバックボーンに持つレーサー&種鳩によって作られた1羽だ。父親はオランダのあるオソソリテイーが20世紀最高の1羽だと評したグイーネケ5000の近親系で、ブルジュン優勝のグイーゴ、今回の日本AP賞全国10位にも絡んでいる万羽優勝3回の「レーザー」の血も搭載している。なおグイーゴの大元ゴーン(※ペパーマン系)は、ジノ・クリケの下でブルリンス王朝を築き、近年、N優勝鳩を量産。またグイーゴの全兄弟グライネ・グイーゴからは今年の会長賞全国1位鳩が生まれたことは記憶に新しい。ベルギー中距離界が誇る銘系のみで形成されているものの、千葉東連盟で検定済という点にも注目したいところだ。

一方、母鳩はレオ・ヘレマンズの作出鳩で若鳩中距離AP賞の全妹。代表鳩「デン・オリンピアード」の孫鳩である他、フェルケルクの代表鳩である「ズプリント」(※シャトローNPO優勝)と、オリンピックアンビリーバブル(※04年オリ

ンピアードオールラウンド部門代表鳩)、また「ゴールデンエース」(※06年KBDB中距離NエースP賞1位)や「ブラックジャック」(※07年オリンピアードオールラウンド代表鳩)が、そして前述のグイーゴの銘血までも組み込まれており、こちらもベルギー中距離界の粋を集めた、そしてAPの塊のような1羽だ。

この2羽を両親に持ちながら「17LK06068」は、日本AP賞以外にもKBDB会長賞連盟1位、至高のレース鳩の称号「スーパーエクセレントビジョン」の認定までも勝ち取っている。再開組とはいえずかなキャリアで中距離色が強いこのトリにゼネラリストとしての能力を引き出し、超銘鳩にまで仕上げた小川鳩舎は見事だと言えよう。

テン受賞鳩舎

第2回(平成5年度・93年)

1位	平子	敏幸	(い)わき
2位	三井	博久	(ニ)ユウ
3位	今井	幸久	(酒)田
4位	金佐	久保	(三)重
5位	佐々	木敏	(西)武
6位	大野	操	(常)南
7位	宅野	良治	(ニ)ユウ
8位	三宅	良治	(三)川
9位	金子	正光	(市)南
10位	中島	耕二	(呉)

第1回(平成4年度・92年)

1位	天谷	口勝	(東)河
2位	尾高	利繁	(伊)三
3位	高賀	繁	(關)東
4位	藤三	達也	(ニ)ユウ
5位	三宅	豪	(播)州
6位		良治	(ニ)ユウ



第6回(平成9年度・97年)

1位	橋本	治夫	(水)谷
2位	細谷	利彦	(鎌)谷
3位	細川	光壽	(静)岡
4位	那須	和則	(駒)形
5位	塚谷	和則	(神)奈
6位	大神	和則	(静)岡
7位	稲垣	住雄	(ニ)ユウ

第5回(平成8年度・96年)

1位	柴田	乙女	(増)草
2位	鈴木	邦男	(岡)野
3位	早稲	節夫	(橋)本
4位	鈴木	信和	(東)京
5位	井上	義和	(東)京
6位	宗大	熱三	(尾)張
7位	友友	三三	(堺)北
8位	長島	浩二	(仙)台
9位	鈴木	善美	(常)陸
10位	小林	芳直	(ニ)ユウ



※敬称略 ()は受賞時点の所属連合会

全国5位 15SA13416 加古一富鳩舎(東海連盟・東海連合会)

合計入賞率 **0.07567**



“令和CH416”

15SA13416 DC ♀ 加古一富鳩舎作翔

19年春東海連盟Rg 500K1,574羽中総合74位 入賞率:0.04701
 東海連盟地区N 700K 410羽中総合9位 入賞率:0.02195
 東海連盟CH 1000K 149羽中総合優勝 入賞率:0.00671

***令和元年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟1位**

- 西友会 09SA07947 DC 加古一富作翔 10年西友会W杯600K連盟優勝
- 07SA18166 B 加藤正祝作 カルトース作“プラウ・ベルピナン”の直仔
- “ドンクレ・カス99”NL03-0389199 グラフ作 カルトース作の娘
- “ファンタスト895”B07-4373895 B カルトース作
- “ド・ファンタスト200”B カルトース作翔
- 03年BDS長距離AP賞1位、LCB長距離AP賞1位
- 03年ベルピニャンN4位・IN12位、アルジエントンSN3位
- “ド・ベルピナン”の孫×“ド・リモージュ”の娘
- B03-4100303 BC カルトース作
- “ド・700”(上記“ド・リモージュ”の直仔)×
- “スーパーマリオ”の娘
- 直仔/“ヨング・アーティスト”
- (06年LCB長距離エースビジョン賞3位)



**カルトースの粋を集めた
源鳩カップルの重近親**

ヨーロッパの一流血統で勝利を収めることをモチベーションにビジョンライフを満喫する加古一富鳩舎(東海)“納得の”銘血バードで、日本A.P賞の全国5位を射止めた。しかも地区Nで総合9位、東海連盟が誇る“伝統の一戦”CH(*桜花賞)では総合優勝を果たし、KBD B会長賞連盟1位に選出。その成績は見事の一言に尽きる。

受賞鳩「15SA13416」は、ベルギー長距離界の巨匠と謳われるジョルジュ・カルトースの飛び筋の割合が非常に高い。父親の「西友会」は、鳩友・加藤正祝鳩舎(東海)とカスファラデグラーフを経由したカルトース系。今回の日本A.P賞の全国2位鳩と全国9位鳩の大元の1羽である世界的超銘鳩「ユーロ・ダイアモンド」(*07年オリンピアード超長距離部門世界1位)を生み出した「ズーパーマリオ」(*98年ベルピニャンN2位)の因子が組み込まれている。ちなみにカスファラデグラーフの代表種鳩「ズーパー709」の血も絡んでいるようだ。一方の母鳩にも「ズーパーマリオ」の銘血が流れている上、代表鳩「ド・ファンタスト200」と「ド・700」(*00年ベルピニャンN優勝の全弟)の娘との配合。つまりは「ド・リモージュ

歴代ベスト

第4回(平成7年度・95年)	第3回(平成6年度・94年)	第7回(平成10年度・98年)	第8回(平成11年度・99年)
1位 北澤木田	1位 上藤山	1位 芙蓉	1位 香山
2位 利義	2位 久義	2位 大田	2位 光男
3位 和正	3位 義文	3位 安藤	3位 哲也
4位 藤田	4位 弘之	4位 小佐	4位 佐木
5位 若岡	5位 伸也	5位 安藤	5位 安藤
6位 若岡	6位 伸也	6位 安藤	6位 安藤
7位 若岡		7位 安藤	7位 安藤
8位 若岡		8位 安藤	8位 安藤
9位 若岡		9位 安藤	9位 安藤
10位 若岡		10位 安藤	10位 安藤



(*91年リモージュN優勝)の孫掛けだ。「ド・リモージュ」然り、「ズーパーマリオ」然り、これら2羽はカルトースの源鳩カップル「オールドスワルテ」(*ホーレマンズ、ブリク、デルバール各系)×「ベトボルドーチエ」(*ホーレマンズ×ブリク)に帰結する。しかもベルピニャンIN7位の「ボンテン・バルセロナ966」(*基礎鳩「ド・ベルピナン」の孫)までも絡んでおり、「15SA13416」は、カルトースの看板鳩を集結した近親鳩にして、本場・ヨーロッパのレースマンすら唸るような血統構成というわけだ。加古鳩舎にとって宿願の1羽、そして血統、翔歴を兼ね備えた世界的銘鳩がここに誕生した。

*10頁に続く

全国6位 16XB11007 永江ロフト(兵庫県連盟・しらさぎ南連合会)

合計入賞率 **0.07597**



「慶007号」

16XB11007 PBW ♂ 永江洋二鳩舎作 永江ロフト使翔

19年春兵庫県連盟Rg 400K1,096羽中総合11位 入賞率:0.01004
 兵庫県連盟地区N600K 542羽中総合25位 入賞率:0.04613
 兵庫県連盟桜花賞900K 101羽中総合2位 入賞率:0.01980

*令和元年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟3位

10XB01020 BC 田中省三作

「パパ・ピンゾロ号」01XB11111 B 田中作

全姉/02年八郷・国際CH900K 5位

直仔/大和・兵庫県連盟GN総合3位、総合4位

孫/連盟シルバーウィング賞、チャンピオン賞

06XB08132 BC 田中作翔

08年大和・兵庫県連盟GN1000K当日総合4位

12XB08931 BW 永江洋二作翔

13年春Rg総合18位、GP総合13位

11DA35925 BC 牛久保作

ゴールデンバルセロナ賞「サリナ」

重近親

B06-2094589 B

ヘルボツ作

純フロリゾーネ系



兵庫県連盟10年ぶりに誕生した受賞鳩「16XB11007」は、父親が2年前に日本優秀鳩全賞へと導いた「88(パパ)系(※トーマス・ペーターズのグライネ・モレナル)」、スケルケンスの「モナリザ」各直系。しかも直仔にGN総合3位と総合4位、孫に形成者田中省三氏最後の傑作「パパ田中号」(※連盟シルバーウィング賞他)を持つ「88」の直仔兼代表種鳩「パパ・ピンゾロ号」と兵庫県連盟史上初となる10

6位に輝く。
 16年生まれこの成鳩は、2歳時のRg総合27位が最高位であったが、今春大覚醒！ Rgで総合11位、地区Nでも総合25位に入賞し、シルバーエクスレントピジョンの認定資格を得る。桜花賞では本年度のKBDDB会長賞全国優勝鳩「17XB03926」に敗れたものの総合2位に輝き、連盟の最高賞である「AP賞1位」を獲得。同規程と似た内容である日本AP賞の「連盟唯一羽」の該当鳩としてシーズンを終えた。

**兵庫のヒストリーブレイカー！
 またしても！**

レース歴一桁でありながら兵庫県で12年ぶりに日本優秀鳩全賞を獲得し、日本鳩レース界のスターに躍り出た永江洋二鳩舎今年、同鳩舎を代表とする永江ロフト(しらさぎ南)のレーサー「16XB11007」が日本AP賞全国6位に輝く。

テン受賞鳩舎

第10回(平成13年度・01年)

全国1位	小室久	(新潟)
全国2位	梅友和	(新潟)
全国3位	保保	(新潟)
全国4位	大野水	(新潟)
全国5位	渡辺道彦	(新潟)
全国6位	小古藤田	(新潟)
全国7位	及川	(新潟)
全国8位	及川	(新潟)

第9回(平成12年度・00年)

全国1位	吉城片崎	(新潟)
全国2位	田中	(新潟)
全国3位	山内	(新潟)
全国4位	平野	(新潟)
全国5位	佐藤	(新潟)
全国6位	後藤	(新潟)
全国7位	後藤	(新潟)
全国8位	後藤	(新潟)
全国9位	後藤	(新潟)
全国10位	後藤	(新潟)

第14回(平成17年度・05年)

全国1位	及川	(新潟)
全国2位	小野	(新潟)
全国3位	久雄	(新潟)
全国4位	古川	(新潟)
全国5位	大野	(新潟)
全国6位	藤田	(新潟)
全国7位	藤田	(新潟)
全国8位	藤田	(新潟)
全国9位	藤田	(新潟)
全国10位	藤田	(新潟)

第13回(平成16年度・04年)

全国1位	奥住	(新潟)
全国2位	今井	(新潟)
全国3位	藤田	(新潟)
全国4位	藤田	(新潟)
全国5位	藤田	(新潟)
全国6位	藤田	(新潟)
全国7位	藤田	(新潟)
全国8位	藤田	(新潟)
全国9位	藤田	(新潟)
全国10位	藤田	(新潟)

00K当日帰りを果たした「06XB08132」でクロスされた源鳩「88」の重近親鳩だ。
 一方、RgとGPで入賞経験のある母鳩は、ハーゲンズ兄弟が世界に誇る超銘鳩「サリナ」(※バルセロナゴールドウィング賞)の重近親にベルギー長距離界の巨匠・フロリゾーネの100%飛び筋とで構成。コース的に厳しいとあって、「16XB11007」は、ガチガチの長距離系であるものの、クラシックステイヤーではなく、掴めば誰もが唸るようなヨーロッパの鳩質だ。
 兵庫が生んだヒストリーブレイカーが今度は、レース鳩の最高賞で歴史を塗り替えた。

※敬称略 ()は受賞時点の所属連合会

全国7位 18MM00008 及川 茂鳩舎(東京中連盟・新日本連合会)

合計入賞率 **0.08235**



“ターボ・シャンテリー8号”

18MM00008 B ♀ 及川 茂鳩舎作翔

19年春東京中連盟Rg 400K748羽中総合4位 入賞率:0.00535
 東京中連盟地区N 600K552羽中総合21位 入賞率:0.03804
 東京中連盟桜花賞1000K 77羽中総合3位 入賞率:0.03896

*令和元年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟1位
 全兄弟/平成29年度日本エースビジョン賞全国6位

- ↳ “ターボシャンテリー号” 15MM01477 BC 及川 茂作翔
15年秋連盟AP賞1位他
- ↳ “007号” BC レジレンス作 “クライネ・ディルク”の孫
- ↳ “ミス怪物シャンテリー336号” 及川作翔 14年秋連盟AP賞1位
平成15年度会長賞×平成19年度日本AP賞全国8位
- ↳ “ベストシャンテリー号” 11MM00026 BC 及川 茂作翔 12年春300K総合7位他
- ↳ “シャンテリー019号” 及川作翔
04年秋200K総合優勝
- ↳ 全兄弟/平成18年&22年度日本AP賞各全国2位
- ↳ “ベストコンピューター号” 及川作翔
12年春連盟中距離AP賞2位



**最新レコードブレイカーは
 然るべきAPの申し子**

国内最強のAPロフト・及川茂鳩舎(新日本)は、2年ぶりに自身の持つ最多受賞記録を「21」に更新した。今回のレコードブレイカーは、「ターボシャンテリー8号」と名付けられた「18MM00008」。Rgと桜花賞で総合シングルに入り、連盟のAPでは、中距離部門2位、長距離部門1位を獲得し、日本AP賞では全国7位に選出されている。

さて「18MM00008」は及川鳩舎の歴代受賞鳩と同じく、「及川シャンテリー系」色が非常に強い。しかも初交配で日本AP賞(*17年受賞)、18年生まれだけでAP賞複数羽を輩出した、今最も当たっている「ターボシャンテリー号」×「ベストシャンテリー号」の直仔だ。両親ともにAPを誕生、いや量産した実績を持ち、父方にいたっては祖母の筋——「シャンテリー会長賞号(*03年大会賞)」と「ミス怪物シャンテリー号(*07年日本AP賞全国8位)」を基に四代連続APを生み出した、まさにAPファクトリーである。

その一方で「プタリ配合」の連鎖を生んだ初代ゴールデンカップル「シャンテリーシルバー号(*2000K総合優勝/「シャンテリー」の筋)×「ズプリンター号(*「ヨング・アーティスト」近親)」の重近親にもあたる。

歴代ベスト

<p>第12回(平成15年度・03年)</p> <table border="1"> <tr><td>1位</td><td>今井 雅之(姫路)</td></tr> <tr><td>2位</td><td>山田 秀夫(春日部)</td></tr> <tr><td>3位</td><td>村山 広一(関東)</td></tr> <tr><td>4位</td><td>藤田 清男(新潟)</td></tr> <tr><td>5位</td><td>乙川 時男(常総)</td></tr> <tr><td>6位</td><td>上田 邦力(鹿島)</td></tr> <tr><td>7位</td><td>谷部 勝利(関西)</td></tr> <tr><td>8位</td><td>松尾</td></tr> <tr><td>9位</td><td></td></tr> <tr><td>10位</td><td></td></tr> </table>	1位	今井 雅之(姫路)	2位	山田 秀夫(春日部)	3位	村山 広一(関東)	4位	藤田 清男(新潟)	5位	乙川 時男(常総)	6位	上田 邦力(鹿島)	7位	谷部 勝利(関西)	8位	松尾	9位		10位		<p>第11回(平成14年度・02年)</p> <table border="1"> <tr><td>1位</td><td>新野 広次(埼玉)</td></tr> <tr><td>2位</td><td>英男(埼玉)</td></tr> <tr><td>3位</td><td>政重(千葉)</td></tr> <tr><td>4位</td><td>庄一(茨城)</td></tr> <tr><td>5位</td><td>清(愛知)</td></tr> <tr><td>6位</td><td>渡辺(愛知)</td></tr> <tr><td>7位</td><td>昇(埼玉)</td></tr> <tr><td>8位</td><td>博規(五所川原)</td></tr> <tr><td>9位</td><td>肇夫(埼玉)</td></tr> <tr><td>10位</td><td></td></tr> </table>	1位	新野 広次(埼玉)	2位	英男(埼玉)	3位	政重(千葉)	4位	庄一(茨城)	5位	清(愛知)	6位	渡辺(愛知)	7位	昇(埼玉)	8位	博規(五所川原)	9位	肇夫(埼玉)	10位	
1位	今井 雅之(姫路)																																								
2位	山田 秀夫(春日部)																																								
3位	村山 広一(関東)																																								
4位	藤田 清男(新潟)																																								
5位	乙川 時男(常総)																																								
6位	上田 邦力(鹿島)																																								
7位	谷部 勝利(関西)																																								
8位	松尾																																								
9位																																									
10位																																									
1位	新野 広次(埼玉)																																								
2位	英男(埼玉)																																								
3位	政重(千葉)																																								
4位	庄一(茨城)																																								
5位	清(愛知)																																								
6位	渡辺(愛知)																																								
7位	昇(埼玉)																																								
8位	博規(五所川原)																																								
9位	肇夫(埼玉)																																								
10位																																									
<p>第16回(平成19年度・07年)</p> <table border="1"> <tr><td>1位</td><td>鈴木 邦男(常総)</td></tr> <tr><td>2位</td><td>金澤 昇(埼玉)</td></tr> <tr><td>3位</td><td>谷川 六雄(埼玉)</td></tr> <tr><td>4位</td><td>黒田 宇都宮(加)</td></tr> <tr><td>5位</td><td>米田 幸(宇都宮)</td></tr> <tr><td>6位</td><td>荒原 進(鹿島)</td></tr> <tr><td>7位</td><td>原 恒雄(新潟)</td></tr> <tr><td>8位</td><td>藤原 忠雄(新潟)</td></tr> <tr><td>9位</td><td>佐川 孝一(埼玉)</td></tr> <tr><td>10位</td><td>吉野</td></tr> </table>	1位	鈴木 邦男(常総)	2位	金澤 昇(埼玉)	3位	谷川 六雄(埼玉)	4位	黒田 宇都宮(加)	5位	米田 幸(宇都宮)	6位	荒原 進(鹿島)	7位	原 恒雄(新潟)	8位	藤原 忠雄(新潟)	9位	佐川 孝一(埼玉)	10位	吉野	<p>第15回(平成18年度・06年)</p> <table border="1"> <tr><td>1位</td><td>高山 初夫(中京)</td></tr> <tr><td>2位</td><td>茂(新日本)</td></tr> <tr><td>3位</td><td>三紀(五所川原)</td></tr> <tr><td>4位</td><td>信雄(新潟)</td></tr> <tr><td></td><td>大竹</td></tr> </table>	1位	高山 初夫(中京)	2位	茂(新日本)	3位	三紀(五所川原)	4位	信雄(新潟)		大竹										
1位	鈴木 邦男(常総)																																								
2位	金澤 昇(埼玉)																																								
3位	谷川 六雄(埼玉)																																								
4位	黒田 宇都宮(加)																																								
5位	米田 幸(宇都宮)																																								
6位	荒原 進(鹿島)																																								
7位	原 恒雄(新潟)																																								
8位	藤原 忠雄(新潟)																																								
9位	佐川 孝一(埼玉)																																								
10位	吉野																																								
1位	高山 初夫(中京)																																								
2位	茂(新日本)																																								
3位	三紀(五所川原)																																								
4位	信雄(新潟)																																								
	大竹																																								

しかも二代目ゴールデンカップル「シャンテリースプリンター号」(*「シャンテリースシルバー号」×「ズプリンター号」の直仔)×「シャンテリーホープ号」(*バンホーブ系「シャンテリー」兄弟の孫)の最高直仔「シャンテリー019」や及川鳩舎第3の筋「コンピュータース系」(*プロス・ローザンの「コンピュータース」×「コンピュータースII」の直系)、そして今回の日本AP賞全国10位にも流れる「グライネディルク」(*「カニバル」の孫)のDNAまで織り込まれているようだ。

果たして全兄弟、そして系統としての実績から「18MM00008」は、獲るべくしての「APの申し子」という過言ではないだろう。



*12頁に続く



18HF20127 BC ♀ 川澄 栄鳩舎作翔

19年春東坂東連盟Rg 500K1,805羽中総合74位 入賞率:0.04100
 東坂東連盟地区N700K 610羽中総合23位 入賞率:0.03770
 東坂東連盟桜花賞900K 71羽中総合優勝 入賞率:0.01408

*令和元年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟1位

- 12XB04949 B 藤本順三作 直仔/東日本稚内GN連盟13位
- 10XB12575 B 藤本作翔 12年兵庫県連盟Rg総合優勝
ヤンセン系×エンゲルス系・ファンプリアーナ系
- 11XB08623 B 前田 均作
- 17HF12005 BCW 上田俊郎作 直仔/Rg総合9位
- 13KA32962 BCW 中村一夫作
平成24年度日本エースビジョン賞全国6位の父×
13年埼玉連盟600K総合優勝(NPO会長賞南関東地区優勝)
- 95HF33333 BCP ロッキーロフト作
("スーパーベン"の直仔×平成17年
度総理大臣賞全国優勝)×
上記"スーパーベン"
(バルセロナN優勝、
2位、3位)の孫



日本AP量産血統から生まれた
新たな日本AP賞

東日本CH総合優勝の経験をもつ東坂東連盟の強豪・川澄栄鳩舎(真岡)だが、今春自鳩舎にとつて2羽目となる日本AP賞の受賞鳩が誕生した。全国8位に選出された「18HF20127」は、前回(※16年は全国5位)に比べて順位と入賞率を落としたものの、桜花賞総合優勝、KBD B会長賞連盟1位を獲得と、翔歴のインパクトはそれ以上である。

血統については今回の受賞鳩と前回(※ブリュッヘマン兄弟系、並木稚内系など)とは全く異なる内容だ。父親は今年急逝した藤本順三鳩舎(社)の遺作で代表鳩「10XB12575」(※12年春兵庫県Rg総合優勝)の直仔。ヤンセン系、エンゲルス系、ファンプリアーナ系、トーマス・ペーター系など兵庫県で実績を重ねてきた飛び筋の塊である。

母鳩は海老利明鳩舎(富山)の日本AP賞全国6位鳩の父「08RA06531」に中村一夫鳩舎(埼玉)の「ミス一龍海号(※海老稚内系×ゴメル・エンゲルス系)」をクロスした「海老稚内系」色の強いオスに05年の総理大臣賞全国優勝鳩(※ファンデウエーゲン系、アー

ルデン系、ヤンセン系、ツールニール系、フェルハイエ系)を絡めた「スーパーベン」の孫掛けのメスとで交配されたものだ。
 受賞鳩の配合はまさしく雑系である。しかし系統の実績は4本とも距離を問わず、であることから、どの血が反応してもおかしくはない。とりわけ前述の「08RA06531」、また母方祖母の「スーパーベン」の血からは日本AP賞が生まれており、後者(※「スーパーベン」)にいたっては、15年度から3年連続で輩出。そういう視点で見れば、川澄鳩舎の「18HF20127」の受賞は然るべきなのかもしれない。

テン受賞鳩舎

第18回(平成21年度・09年)

全国1位	鈴木山田	(北)
全国2位	信義弘洋	(東)
全国3位	三浦光孝	(東)
全国4位	三浦光孝	(東)
全国5位	三浦光孝	(東)
全国6位	三浦光孝	(東)
全国7位	三浦光孝	(東)
全国8位	三浦光孝	(東)
全国9位	三浦光孝	(東)
全国10位	三浦光孝	(東)

第17回(平成20年度・08年)

全国1位	古川高士	(南)
全国2位	吉田三男	(南)
全国3位	吉田三男	(南)
全国4位	吉田三男	(南)
全国5位	吉田三男	(南)
全国6位	吉田三男	(南)
全国7位	吉田三男	(南)
全国8位	吉田三男	(南)
全国9位	吉田三男	(南)
全国10位	吉田三男	(南)

第23回(平成26年度・14年)

全国1位	鈴木明夫	(北)
全国2位	及川茂	(北)
全国3位	及川茂	(北)
全国4位	及川茂	(北)
全国5位	及川茂	(北)
全国6位	及川茂	(北)
全国7位	及川茂	(北)
全国8位	及川茂	(北)
全国9位	及川茂	(北)
全国10位	及川茂	(北)

第22回(平成25年度・13年)

全国1位	安廣	(静)
全国2位	安廣	(静)
全国3位	安廣	(静)
全国4位	安廣	(静)
全国5位	安廣	(静)
全国6位	安廣	(静)
全国7位	安廣	(静)
全国8位	安廣	(静)
全国9位	安廣	(静)
全国10位	安廣	(静)

※敬称略 ()は受賞時点の所属連合会 第20回(平成23年度・11年)は受賞なし



18HA03662 BC ♀ 一文字ロフト作翔

19年春茨城連盟Rg 400K3,758羽中総合118位 入賞率:0.03140
 茨城連盟地区N 600K3,024羽中総合 56位 入賞率:0.01852
 東日本稚内GN 1000K 266羽中連盟 16位 入賞率:0.06015



*全兄弟/平成31年度東日本稚内GN総合3位

- 16HA17482 BCW 一文字ロフト作
 - ↳ "バルセロナ・ラファ" B 08年バルセロナIN2位
 - ↳ "バルセロナ・ネリー" BCWP 09年バルセロナIN優勝
- 16HA15840 B 一文字ロフト作
 - ↳ "バルセロナ・アルド" B 06年バルセロナIN優勝
 - 孫/14年東日本稚内GN総合優勝(下記)、総合8位、13年春東日本稚内GN総合6位他
 - ↳ 稚内ユーロスター〜一文字GN3〜
 - BC 一文字ロフト作翔
 - 14年東日本稚内GN総合優勝
 - 12HA04235 BC 一文字ロフト作
 - "ユーロ・ダイヤモンド"×"バルセロナ・キム"
 - 全兄弟の直仔/15年東日本稚内GN総合7位
 - 全兄弟の孫/16年八郷・国際CH優勝
 - 11HA05754 BC 一文字ロフト作
 - 上記"バルセロナ・アルド"×
 - "バルセロナピクリアI"(10年バルセロナIN優勝)



「アタリ配合の連鎖が生む!」
 一文字ロフト初の日本AP賞

バルセロナIN優勝鳩やオリンピックアード代表鳩を中心に国内外の超銘鳩のみでコロニーを形成し、日本鳩界の最高賞までも短期間で撃ち落としていった「黒船」一文字ロフト(茨城東)。今春は東日本稚内GNで史上最多となる3度目の総合優勝を飾り、5年ぶりに「日本最優秀鳩舎賞」にも返り咲いた。

そしてGNまで着実に上位入賞を重ねた「18HA03662」が、同ロフト初の日本AP賞をもたらした、全国9位に選出。この1羽は、日本一獲得に貢献したポイントゲッターではない、つまりは伏兵である。

とはいえ、前述の通りのブリーダー陣とあって、血統構成はワイルドクラスだ。父親は「バルセロナ・ラファ」と「バルセロナ・ネリー」——つまりは「バルセロナIN優勝×2位」という夢の交配だ。一方の母親は東日本稚内GNで総合優入賞鳩を複数輩出した実績を誇る「バルセロナ・アルド」に一文字ロフト2度目の東日本稚内GN総合優勝鳩「稚内ユーロスター」をクロス。実は「販売用」に作出された1羽である。しかし、後者の「稚内ユーロスター」の父「ユーロ・ダイヤモンド」(07年オリンピック超長距離

歴代ベスト

第21回(平成24年度・12年)	第19回(平成22年度・10年)	第25回(平成28年度・16年)	第24回(平成27年度・15年)
1位 藤田元守(稲敷中央)	1位 宮内川(東京一之江)	1位 及川茂(新日本)	1位 高山初夫(中京)
2位 藤田元守(稲敷中央)	2位 宮内川(東京一之江)	2位 及川茂(新日本)	2位 初明(土浦第一)
3位 藤田元守(稲敷中央)	3位 宮内川(東京一之江)	3位 及川茂(新日本)	3位 初明(土浦第一)
4位 藤田元守(稲敷中央)	4位 宮内川(東京一之江)	4位 及川茂(新日本)	4位 初明(土浦第一)
5位 藤田元守(稲敷中央)	5位 宮内川(東京一之江)	5位 及川茂(新日本)	5位 初明(土浦第一)
6位 藤田元守(稲敷中央)	6位 宮内川(東京一之江)	6位 及川茂(新日本)	6位 初明(土浦第一)
7位 藤田元守(稲敷中央)	7位 宮内川(東京一之江)	7位 及川茂(新日本)	7位 初明(土浦第一)
8位 藤田元守(稲敷中央)	8位 宮内川(東京一之江)	8位 及川茂(新日本)	8位 初明(土浦第一)
9位 藤田元守(稲敷中央)	9位 宮内川(東京一之江)	9位 及川茂(新日本)	9位 初明(土浦第一)
10位 藤田元守(稲敷中央)	10位 宮内川(東京一之江)	10位 及川茂(新日本)	10位 初明(土浦第一)

部門世界1位」×「バルセロナ・キム」(08年バルセロナIN優勝)の交配パターンは、15年に東日本稚内GN総合7位、16年には八郷国際鳩舎・国際CH優勝鳩を生み出しており、まさに「ゴールデンペア」! しかもこの「アタリ配合」は連鎖を生んだようで、受賞鳩の「18HA03662」の全兄弟が今春のGNで総合3位に入賞している。

所有する戦力が戦力なだけにバズルさえ合えば、当たるのは当然かもしれない。しかし新たに発見されたアタリ配合は一過性ではなく、「連鎖」によるものであることから、一文字ロフトをさらに強めることは間違いないだろう。

*14頁に続く

全国10位 17KA34183 奥住 豊鳩舎(埼玉連盟・埼玉中央連合会)

“ゴッドエース”

17KA34183 BC ♂ 奥住 豊鳩舎作翔

19年春埼玉連盟Rg 500K4,788羽中総合29位 入賞率:0.00606

埼玉連盟地区N 700K1,964羽中総合48位 入賞率:0.02444

埼玉連盟桜花賞1000K 871羽中総合75位 入賞率:0.08611

合計入賞率 **0.11661**



*令和元年度ベルギー王立愛鳩家協会会長賞連盟3位

→ “レーザー99” 15KA26299 BC 奥住 豊作 全兄弟/連盟AP賞1位

→ “レーザーレジデンス号” 10KA07345 BC 奥住作翔

10年秋オール関東500K連盟優勝

(“NRエリート号”×“カニボール”娘)×(“プロレーザー”×“クライネ・ディルク”娘)

→ “エンペラーキーン号” 10KA08262 BC 奥住作翔

11年春Rg中地区2位

(“エンペラーキーン”×“クライネ・ディルク”娘)×

(“NRエリート号”×“エルマンブホープ”娘)

→ 09KA26223 BC 奥住 豊作

孫/600K総合2位・中地区優勝他

→ “ゴッドR” 03KA53964

BC 奥住作翔

03年秋

Rg総合優勝

“フィーネケ5000”全兄弟の孫×300K優勝(ダウンス系)

→ “CHエースキーン号” 02KA08794 B 奥住作翔

平成16年度日本エースビジョン賞全国1位、総理大臣賞全国優勝
 コー、D&Mタイス、ダウンス×(“白鶴GN”×“白鶴天塩”)孫/13年東日本CH総合優勝



**奥住系の集大成から
 新たな看板鳩が誕生!**

今年も日本優秀鳩舎賞を獲得し、6年連続受賞の大記録を築いた「埼玉の帝王」こと奥住豊鳩舎(埼玉中央・国内最高賞の「連続受賞記録」に貢献した1羽「17KA34183」が、日本AP賞の全国10位に輝いた。

埼玉連盟AP賞1位も射止めたこの二冠鳩は、04年に史上初となる「日本AP賞全国1位&総理大臣賞全国優勝」を果たした奥住鳩舎の最高傑作「CHエースキーン号」の孫鳩である。鳩レースはブラッドスポーツであることを見事に体現したわけだが、「CHエースキーン号」は今回の受賞鳩以外にも総合ベストテン鳩、13年には東日本CH総合優勝までも輩出しており、血統構成もレイモンド・コプラーの「ポンプル」、D&Mタイスの「カパール」、白鶴系(「*ゴールドンペアー」といった異血が絡みつつも、自系統の集大成(「ダウンス、ローセンス、モスキート」)ダウンスGP号(*94年GP中地区優勝)の孫鳩であることから、現在の基礎鳩的存在だ。

その他、「17KA34183」には自鳩舎の代表CH「ゴッドR」や「NRエリート号」(*02年会長賞/ビル・ジェラルド系)、またファンダイクの「カニボール」(96年KBDDB中距離ナショナルAP賞1位)の血が、マライケウィ

ンクの「プロアレーザー」(*レーザー全兄弟/「カニボール」直系)、「コープマン」の「エルマンブホープ」(*03年オリンピアード代表鳩/「カニボール」直系)と今回の日本AP賞全国7位にも関連する「クライネ・ディルク」(*若鳩ワールドCH/「カニボール」の孫)を経由して幾度となく重ねられていく。しかも父方、母方いずれも自鳩舎においてタテ・ヨコ・ナメに優る賞鳩。またAP級のレーサーを生み出しており、15年ぶり2度目の受賞とはいえない。然るべき成果といつて過言ではない。

ここに奥住鳩舎の新たな看板鳩が誕生した。

ベストテン受賞鳩舎

第26回(平成29年度・17年)

全国1位	及川 茂	(新日本)
全国2位	阿部 正孝	(山南)
全国3位	及川 俊明	(新日本)
全国4位	照山 飛田	(茨城北)
全国5位	及川 飛田	(新日本)
全国6位	及川 飛田	(新日本)
全国7位	及川 飛田	(新日本)
全国8位	及川 飛田	(新日本)
全国9位	及川 飛田	(新日本)
全国10位	及川 飛田	(新日本)

第27回(平成30年度・18年)

全国1位	吉田 憲二	(金沢)
全国2位	古西 正純	(東総)
全国3位	古西 正純	(東総)
全国4位	古西 正純	(東総)
全国5位	古西 正純	(東総)
全国6位	古西 正純	(東総)
全国7位	古西 正純	(東総)



※敬称略 ()は受賞時点の所属連合会

歴代受賞羽数ランキング

21羽 ↑	及川 茂	(新日本)
4羽	古川順一	(大高)
	藤田淳一	(元・尾北第三)
	横地光彦	(静岡県)
3羽	三宅良治	(岡山中央)
	鈴木邦男	(常総中央)
	安藤義文	(元・三河東部)
	今井雅之	(元・姫路)
	鈴木信義	(東京南部)
	岸 正久	(東京鳩栄)
↑	飛田輝明	(茨城北)